
ユーザーの一括編集とメッセージの一括送信

ユーザーを一括して編集または通知を行うには、次の役職のいずれかが必要です。

- ユーザーマネージャー
- ユーザー管理者

アップデート/ユーザー通知ジョブにより、一括して変更を行ったり、ユーザーに一括して通知を送信したりできます。

情報を編集するユーザー、または通知を送信するユーザーの特定のセットを定義できます。これを実行するために、必要なユーザーを含むユーザーセットを作成する必要があります。ユーザーセットの作成の詳細については、「[検索クエリとセットの管理](#)」を参照してください。セットでのジョブの実行に関する一般的な情報については、「[定義済みセットでの手動ジョブの実行](#)」を参照してください。

ユーザーに一括通知する場合、事前にフォーマットされたレターがユーザーに送信されます。レターを設定するには、「[Almaレターの設定](#)」と「[ユーザー通知タイプの設定](#)」のユーザー通知レターを参照してください。

ユーザー情報を一括編集する場合、内部ユーザーと外部ユーザーとの間の変換、期限日やステータスのアップデート、ブロックの追加、役職の追加などが可能です。

ユーザー情報を一括編集する方法については、「[ユーザーレコードの一括更新](#) (3分13秒)」を参照してください。

ユーザー役職をユーザーに一括で割り当てる方法については、「[ユーザー役職を自動的に割り当てる](#) (3分5秒)」を参照してください。

たとえば、外部ユーザーのセットを内部ユーザーに変換できます(外部ユーザーと内部ユーザーに関する情報については、「[Almaにおけるユーザー管理の概要](#)」を参照)。これは、たとえばユーザーのグループが大学を卒業し、大学のシステムでは管理されなくなったものの、図書館の使用は引き続き許可したい、といった場合に便利です。これらのユーザーは、Almaを引き続き使用でき、リクエスト、チェックアウトされた本、罰金などの使用履歴を保持できます。

Note

別途選択しない限り、Almaは、外部ユーザーを内部ユーザーに変換した後、パスワードフォーマットのために10個のランダムな文字を使用してユーザーパスワードをリセットします。パスワードを変更し、ユーザーに通知することを選択した場合、Almaはユーザーに資格情報の変更を通知します。通知は、外部ユーザーが内部ユーザーに変更され、パスワードをリセットするジョブが行われた場合にのみ送信されます。
